

看護学研究科

<博士前期課程>

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

博士前期課程では、高度な知識と研究的視点をもった優れた看護実践者、看護管理者、そして看護教育者の育成を目標にしており、以下の学生を求めています。

1. 人間に対する温かく深い関心をもち、他者への思いやりや共感できる姿勢を有している人
2. 向上心が豊かで自ら積極的に学ぶ姿勢をもち、看護の実践的課題に取り組む強い意欲を有している人
3. 社会人としての常識や良識をもつ誠実な姿勢と共に、協調性と責任感に富む姿勢を有している人
4. スペシャリストレベルの実践により、患者・家族の幸せを高め、現場の看護を充実させたいと考えている人
5. 看護技術に先進的なテクノロジーを取り入れた研究に興味・関心を有している人

<博士後期課程>

アドミッション・ポリシー【求める学生像】

博士後期課程では、看護学の知識の蓄積に貢献できる研究を独自に計画し、遂行できる研究者、研究結果を駆使し優れた技術をもつレベルの高い実践者、そして優れた看護を中心に医療の改善を推進できる指導的実践者の育成を目標にしており、以下の学生を求めています。

1. 看護の専門性を活かし人間の健康や幸福に対する関心をもち、看護の社会的貢献や国際的な活動に取り組む意欲を有している人
2. 高度化、複雑化し続ける医学・看護学の分野で高い研究力と看護実践能力を身につけ、新たな看護技術の創出を目指す人
3. 看護の実践現場のスタッフとともに研究成果を取り入れた実践を行い、その活動を理論づけ、体系化を目指す人
4. 学際的な研究アプローチに関心をもち、看護学を更に発展させる基礎的研究能力を有している人
5. 異分野融合研究に取り組み、その研究成果を実践の場で広く普及させることに意欲を有している人